

三宅島の現状（その14）

平成13年9月10日
現地災害対策本部(神津島)

【島の現状】低気圧や台風の影響

9月8日には夜間滞在していた111名の撤退を余儀なくされました。

また、本日9月10日から予定されていた一時帰宅は、台風15、16号の影響を考慮し、中止のやむなきにいたりました。15号は大型で強い台風に成長し、10日の午後には最も接近し、予報では伊豆諸島で200ミリ～250ミリ程度の降雨があると予想されています。

台風が通過したあとには、各所で泥流が発生していることが考えられるので、渡島可能となる初日から現地調査と道路啓開作業を実施し、18日からの一時帰宅に備えます。

【火山活動】依然活発な火山活動

三宅島では、依然として山頂からの火山ガスの放出量が多い状態が続いています。

先週実施したヘリコプターによる観測でも、14,000トン程度の放出が確認されています。当面、現在のような多量の火山ガスを放出する活動が続くと考えられますので、火山ガスに対する警戒が必要です。小規模な火山灰の噴出が起きる可能性もありますので、風下では特に注意が必要です。一時帰宅の際には保安要員の指示に従って行動していただくようお願いします。

【復旧作業】本格化してきた砂防堰堤(えんてい)の工事

三七沢では砂防堰堤の本体部分の形が見えてきました。川田沢でも堰堤の本体部分の工事が始まります。他の沢でも堰堤の工事を次々と進めています。

先週、道路の第三次災害査定が行われました。台風の影響前に滑り込みで無事終了しました。現在、引き続き村道の災害査定を受けるべく準備を行っているところです。

クリーンハウスがまた2箇所できました。警察署は9月5日から滞在を始めました。阿古のふるさと館は改造工事が終わり、台風後の初日から滞在が可能となります。

今後、引き続き、勤労福祉会館の別棟や阿古の船客待合所等の工事を実施しており、さらなる拡充を図って参ります。

【就労情報】

村役場では就労情報を提供し広報しておりますので、就労を希望される方は三宅村村民課相談係（代表03-5321-1111 内線45-640）にご相談ください。

なお、直近の情報は、ホームページ「三宅島を離れた村民のみなさま」をご覧ください。

(アドレス <http://www.miyakemura.com>)

三宅村職員採用試験のお知らせ

平成13年9月13日

三宅村総務課

三宅村では、平成13年度職員採用試験を次のとおり実施します。

1 募集職種、採用予定数及び採用予定時期

職 種	採用予定数	採 用 予 定 時 期
一般行政職	若干名	平成14年4月1日以降
保健婦（士）	1名程度	
消 防 士	1名程度	

2 受験資格

以下の条件を全て満たす人が受験できます。

- ① 活字印刷文による出題に対応できること。
- ② 希望する職種について下表の受験資格を満たすこと。

なお、日本国籍を有しない人、地方公務員法第16条の欠格条項（民法の一部を改正する法律（平成11年法律第149号）附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者を含む。）に該当する人は、この試験の申込はできません。

職 種	受 験 資 格
一般行政職	① 平成14年4月1日現在28歳以下の人 ② 学校教育法による高等学校卒業以上の学歴を有する人または平成14年3月に卒業見込の人
消 防 士	
保健婦（士）	① 平成14年4月1日現在35歳以下の人 ② 保健婦（士）の免許を有する人または平成14年3月までに免許取得見込の人

イセエビ漁 再開

この度、三宅村、新島村並びに式根島漁業協同組合の協力を得ながら、式根島を操業拠点として、共同作業により、三宅島周辺海域でイセエビ漁を行ないます。

さあ一出漁だ!!

・ ・ 募集内容 ・ ・

- 事業所名 : 三宅島漁業協同組合
- ◎仕事の内容 : イセエビ漁
- 採用人数 : 乗組員及び作業員20名程度
(応募多数の場合は、経験等を勘案し漁協で選考します。)
- ◎応募期間 : 平成13年9月17日～平成13年9月21日
- 採用条件 : 三宅島漁協の組合員でイセエビ漁の経験を有する者
- ◎操業期間 : 10月6日～10月26日(但し天候等により変更有り)
- ◎就業場所 : 三宅島近海および式根島内
- 賃金形態 : 水揚げによる歩合制
(プールした水揚げ金から諸経費(燃油代、宿泊費、食費、漁協手数料等)を差引き精算後配分)
- ◎賃金支払日 : 11月中旬

申込期間 : 9月17日～9月21日
申込方法 : 電話による
(9時～17時) 時間厳守
申込先 : 三宅島漁業協同組合
Tel : 03-5783-2181
担当者名 : 総務課 浅沼

○式根島までの渡航費は、自己負担願います。

◎賃金は、漁模様に影響されますので、ご理解のうえ応募下さい。

三宅島漁業協同組合

平成13年9月10日発行

シルバーみやげ ミニ・ニュース



編集・発行
三宅村シルバー人材センター
東京都千代田区飯田橋3-10-3
シニアワーク東京 2階
Tel; 03-3239-4343
Fax; 03-3512-3477

古びたリュックを背負い大風呂敷を抱えこみ、長くとも2ヶ月の辛抱だと自分自身に言い聞かせて、あたふたと乗船したあの日から喘息の発作を繰り返しながら、1年の歳月が容赦なく過ぎてしまいました。

会員の皆様には、如何お過しでしょうか。泥流の被害を被った皆様の御胸中は、如何ばかりかと心からお見舞い申し上げます。

また、故郷の面影を忍びながら、帰島の願い叶わずご逝去された御霊に、謹んで哀悼の意を表します。

あの大自然の恵みを欲しいままにしていた晴耕雨読の生活が、もうじき喜寿を迎える私にとって、どんなに贅沢で充実した日

々であったか、島を離れてはじめて気付く愚かさにあきれ返っているところです。

今、家族が待ちわびているのが毎週金曜日の午後6時半過ぎ、NHKテレビの三宅島情報です。タイトルバックの画面に広がる

あれから1年・・・



会長 平松尚志

る凄まじい噴煙、避難住民のあわただしい光景の直後に映る少女の美しい瞳の輝きは、三宅島の未来

を象徴しているようで、私に明日への希望と勇気を与えてくれるのです。

爽やかな秋風とともに、関係各機関のご配慮を頂いて、就業の場の確保に大きな伸展が期待されています。会員の皆様には、暮々もご健康に十分留意され、ご活躍下さいますようお願い申し上げます。

八丈島で苗づくり 三宅村種苗確保事業実施

三宅村では、帰島後、農家の皆さんの早期営農再開を目指して、八丈島においてレザーファンの種苗確保・育成事業を実施します。

この事業は、村が「種苗確保事業」として行うもので、東京都農林水産振興財団が業務の運営を受託し、作業従事者には就労対策の一環として当センターの会員を派遣することになりました。

八丈島は、ご存知のとおりレザーファンの栽培では三宅の先輩格。気候風土もよく似ていて交通至便な同島に圃場を設置し、レザーファンの肥培管理を行うものです。

八丈町から借受けた農地（約5,000㎡）では、すでに植え付けの準備が進められていて、10月上旬には第1班の会員が八丈島にわたり約10日間で苗の植付けを終了する計画です。

引き続き第2班が苗床にトンネルハウスの組立・設置作業を行い、10月下旬にはすべての作業を完了する予定です。

また、植付け後の圃場管理については、農業改良普及センターなど関係機関の技術支援を得ながら、八丈島に避難している会員が当たることとなります。

村では、この外トコブシの稚貝放流事業の計画もあり、帰島後の基幹産業の再興を見据え、一歩踏み込んだ事業展開を図ろうとしています。八丈島育ちのレザーが1日も早く、三宅の地にしっかりと根を下ろしてくれるよう願っています。



平成13年9月10日発行

第3回理事会開催

8月20日午後1時30分から、理事8名と監事1名の出席を得て、第3回理事会を開催しました。

議件は、新規加入会員の承認と事務費規程の一部改正についての2件でしたが、いづれも原案の通り承認されました。会員は17名加入し、総数345名となりました。

この外事務局から実績報告等、4件の報告事項があり、午後4時に終了しました。尚、報告事項のなかで特に三宅村の就労対策事業について質問が集中し、会員の就業促進の大きな足掛かりになるとして、今後、事業の具体化に向けて村と更に連携を深めていく必要がある、という意見が大勢をしめました。



した。この道路は、京王線の多摩境駅を東西に走る路線で今回は約4kmの法面の機械刈りを中心に、12名の会員が9月10日から就業をはじめました。

これから来年3月末までに、数回に分けて作業を実施する予定で、就業延日人員は数百名に上るものと期待されています。

今回も町田市S/Cの全面的なご支援を頂くことになっていて、都会での運転や現場の段取りに不慣れな職員や会員にとって、何とも心強い助っ人を得て、先ずは一安心。

ここでは刈払い機を使い、交通量も比較的多いところですよ。

特に、**助け合いの心**を忘れず、次の安全確認を徹底して無事故で完了を迎えましょう。

- ①足元、手元、周囲の安全確認
- ②段差、障害物による転倒防止、
- ③仕事場までの交通事故防止
- ④ヘルメット着用の徹底

多摩境周辺で就業

町田市S/Cの協力で
当センターでは、昨年に引き続いて多摩都市整備本部から通称・相原小山線沿いの路肩や法面の草刈り・除草作業を受注しま

立川支所便り...

立川支所では、高齢の方々や避難している住民の皆さんのために、パソコン講習会を開いています。パソコンのことをもっと知りたいという方は、下記にご相談下さい。

記

- ★三宅村シルバー人材センター立川支所 TEL;042-548-3717
東京都立川市曙町3233-3 立川地域防災センター 3階
- ★三宅村シルバー人材センター臨時事務所 TEL;03-3239-4343
東京都千代田区飯田橋3-10-3 ソニアワーク東京 2階

会員の入退会

(敬称略)

- ★ 入会しました、よろしく。
- | | | | |
|--------|----|-------|----|
| 小山いくよ | 阿古 | 福本美代子 | 阿古 |
| 山田孝夫 | 伊谷 | 寺沢夏雄 | 神着 |
| 小笠原ミドリ | 坪田 | 長久保和雄 | 坪田 |
| 長 沢 正 | 伊豆 | 伊藤俊則 | 坪田 |
| 山内鶴助 | 坪田 | 杉本百二 | 伊豆 |
| 高松洋子 | 伊谷 | 平野清恵 | 阿古 |
| 宮田美千代 | 阿古 | 木村光江 | 坪田 |
| 井上省三 | 坪田 | 沖山照次 | 坪田 |
| 笹本董子 | 伊谷 | | |

- ★ 退会しました、
長い間、ご苦勞様でした。
- | | | | |
|-------|----|-------|----|
| 玉城長之助 | 坪田 | 福沢栄美子 | 伊豆 |
|-------|----|-------|----|

島民のみなさんへ (お願い)

当センターでは、「シルバーみやけ」を7月号から全戸配布しています。

つらい避難生活に耐えて頑張っている高齢の方々を励ますため、仕事の感想や失敗談、詩や俳句など、特に明るい話題の投稿をお待ちしています。

600字以内。住所、氏名、電話番号を忘れずに。匿名希望者はその旨記入。

第3回三宅島島民ふれあい集会

～考えよう！三宅島の今とこれから～

日時：2001年9月30日（日）午前10時30分～午後3時30分

会場：港区立芝浦小学校

一日一日と秋らしくなり、避難先での生活も二年めを迎え、念願だった一時帰島を経て、皆様いかがお過ごしでいらっしゃいますか。「第3回三宅島島民ふれあい集会」を開催いたします。皆様お誘いあわせの上、ぜひお出かけください。

ステージイベント

10:30～12:30

- ◆三宅島災害・東京ボランティア支援センターからのメッセージ
- ◆滝 純子 一座 他 敬老イベント
- ◆三宅島神着木遣太鼓、あじさい音頭、島節 など

体育館プログラム

13:00～15:30

- ◆三宅島の今後の復旧・復興への取り組みについて
東京都・三宅村
- ◆フォーラム「考えよう！三宅島の今とこれから」
三宅島島民
大町 辰胡 氏・佐原 トキエ 氏（島原より）
林 春男 氏（京都大学）/コメンテーター
木村 拓郎 氏（社会安全研究所）/コーディネータ

十分な食事は
ご用意するつもりですが、
当日のお持ちこみも
歓迎です！！

校庭および校舎内各コーナー

- ◆島民によるテント：くさや、島おじや（有志）、磯辺焼（商工会）
- ◆健康相談コーナー：島しょ保健所三宅出張所
- ◆みんなで遊ぼう保育園：三宅村保育園 ◆休憩室：三宅島社協
- ◆就労相談コーナー：三宅村村民課 ◆防犯相談：三宅島警察署
- ◆支援団体テント：指圧コーナー（日本赤十字東京都支部）
法律相談コーナー（三宅島サポート法律家グループ）
ふれあいテント（東京都生協連） など

【会場のご案内】

港区立芝浦小学校 〒108-0023 港区芝浦3-1-20

〔交通〕JR 山手線・京浜東北線『田町駅』東口下車(海岸方向)徒歩5分、
都営地下鉄浅草線・三田線『三田駅』下車徒歩3分、
都バス(浜 95 系統、品川車庫～浜松町経由～東京タワー)、
都バス(田 70 系統、新宿駅西口～一の橋経由～田町駅東口)田町駅東口下車 0 分

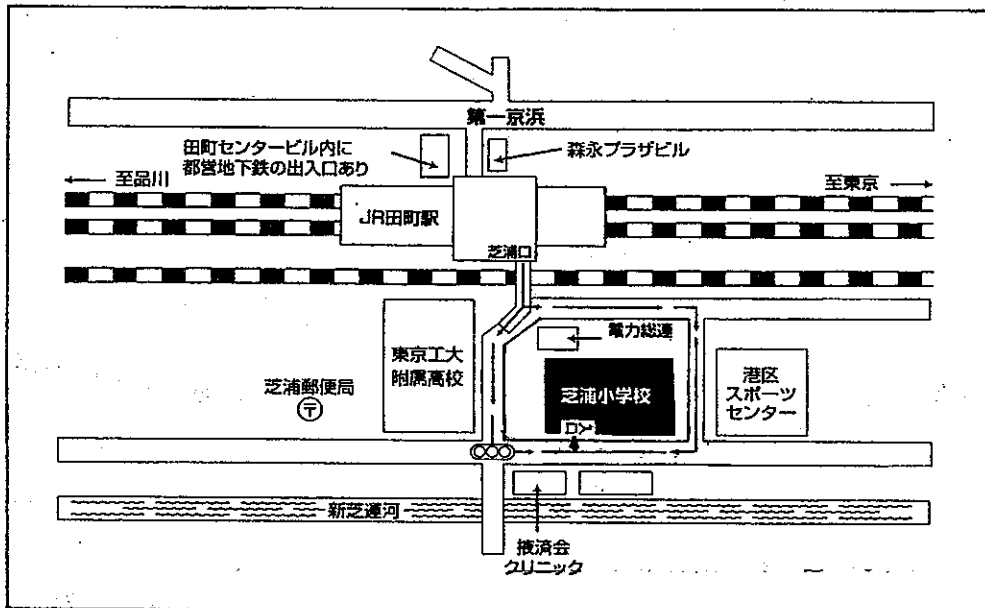
*校庭床面保護の為、ハイヒールでのご来場はご遠慮ください。

*会場内は基本的に禁煙です。喫煙は、決められた喫煙コーナーでお願いします。

*送迎バスは、15台ご用意いたしました。個別の送迎にも、ある程度対応できますので、
ご遠慮なく、下記三宅島支援東京センターまでお問い合わせください。

*洋式トイレもご用意しました。安心してお出かけください。

*保健所等の指導により、屋台の飲食物はお持ち帰りにならないで下さい。



お問い合わせ先

第3回三宅島島民ふれあい集会実行委員会事務局

(三宅島災害・東京ボランティア支援センター)

TEL: 03-3260-7573

FAX: 03-5229-1646

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 東京ボランティア・市民活動センター気付

主催: 第3回三宅島島民ふれあい集会実行委員会

三宅島島民連絡会 / 三宅島社会福祉協議会 / 東京ボランティア・市民活動センター

三宅島災害・東京ボランティア支援センター

共催: 東京都三宅島三宅村

後援: 東京都・東京都港区

協賛: 東京都福利厚生事業団 (予定)